

月刊



令和元年6月1日発行 通巻281号  
 昭和40年8月21日第3種郵便物認可  
 発行/公益社団法人 滋賀県建築士会  
 〒520-0801  
 滋賀県大津市におの浜1-1-18 建設会館3F  
 TEL077-522-1615 / FAX077-523-1602

公益社団法人 滋賀県建築士会

URL : <http://www.kentikushikai.jp/> mail : [shiga-sa@mx.bw.dream.jp](mailto:shiga-sa@mx.bw.dream.jp)

湖国が滋る・水と緑の街づくり

## CONTENTS

- ・まちづくり委員会…………… 2  
7月1日は「建築士の日」
- ・青年委員会  
あーき塾 まちあるき事業  
～Around Shiga vol.8 大津～ 報告
- ・地区だより…………… 3
- ・ポリテクカレッジからのお知らせ… 4
- ・地区別会員数
- ・士会入会申込者
- ・6月の暦
- ・滋賀 万葉の旅 万葉の森 船岡山



万葉の森 船岡山

近江鉄道市辺駅のすぐ北方の船岡山の頂上にあります。自然の巨岩に「元暦校本万葉集」の原本そのままの文字を彫りこんだ石板がはめこんであります。

歌は、「菝あかねさす紫しのの野行き標のもり野行き野守は見ずや君が袖ぬかたのおおきみふる」(額田王) 「紫むらさき草のにはほへる妹いもを憎くあらば人妻ゆえ故にわれ恋おほあまのみこひぬやも」(大海人皇子) という有名な相聞歌です。額田王は大海人皇子(のちの天武天皇)と愛しましたが、のち彼の実の兄である天智天皇の寵愛を受けました。この歌は、蒲生野遊獵のときに交わされたもので、人目もはばからずに袖を振って見せる大海人を額田王がとが咎めたのに対し、大海人が大胆にも人妻である額田王への激しい恋情を歌い返したのであります。

額田王はもと大海人の妃であったのですが、この頃には天智天皇の後宮に入っており、この3者には極めて複雑な事情がありました。それを背景に描かれた相聞歌が万葉ロマン読者の心を打ち、万葉愛好者を育てるきっかけとなったともいわれます。船岡山のふもとは、約100種類の万葉植物を植えた万葉植物園や当時の遊獵を偲ばせる巨大な万葉レリーフなどを整備した万葉の森船岡山があります。

(滋賀県観光情報[公式観光サイト]より)

1950年（昭和25年）7月1日に建築士法が施行されたことを記念して、1987年（昭和62年）に7月1日を「建築士の日」とし、「建築士の質と地位の向上」を目指し、また「建築士」を社会に広くPRし、われわれ自身も改めて建築士としての意識を再確認する日として制定されました。

（公社）滋賀県建築士会では第13回「建築士の日」事業として建築士、建築士会の存在を広く県民にアピールします。また建築相談会も開催予定です。

本年度は高島地区内にて開催、令和2年度は湖北地区内、令和3年度は彦根地区内、というように滋賀県内を地区ごとに順番に事業展開する予定です。会員各位のご協力をお願いし、本事業開催地区内の会員の皆さんには是非ともご参加いただいてPR活動のご協力をお願いいたします。

開催日時：令和元年6月29日(土)

10:00～12:30頃（集合は9:45頃）

開催場所：高島地区内集客施設（予定）



昨年の活動

## あーき塾 まちあるき事業 ～Around Shiga vol.8 大津～ 報告



3月23日(土)に、まちあるき事業～Around Shiga vol.8大津～を開催しました。大津駅に集合し、普段はなかなか行くことのない南側へ向かいました。ガイドの方に、明治以降の大津駅と東海道線の移り変わりや、ヴォーリズ建築事務所設計の宮本家住宅、日本人技師のみで設計施工した日本最初トンネルで、現在は防災研究に使用されている旧逢坂山トンネル、立派なレンガ積の壁が残る旧東海道線の架台、境内の中で鳥居の前を横切る関蟬丸神社の下社の踏切を案内していただきました。

続いて、青年委員の清水氏（大津）から、曳き家をして昭和初期の建設当初のままの状態を残した奥村家住宅や、建て直しの際に古い町家の趣を損なわないように配慮され大津市の古都景観賞を受賞された大津絵の店を案内していただきました。大津聖マリア教会では、青年委員の中嶋氏（湖南）より説明を受けました。大津聖マリア教会は明治24（1892）年に大津講義所として伝道が開始され、その後に淡海基督教会、大津基督教会、大津聖公会と名称を変えながら、昭和6（1931）年に大工の宮川庄助により現在の場所に礼拝堂が建設されました。教会の構法が日本最初期のプラットフォーム（2×4）工法を用いており、床や壁の板材は斜めに張られ、当初から地震のことを気にして建てていたということを知りました。

大津聖マリア教会を後にした一行は、柴山氏（大津）の案内を受けながら、旧東海道を大津駅に向けて歩きました。電線地中化に際しての苦労したことやモータリゼーションの中、道路拡幅による町家の軒切りなどの話を聞き、今もなお町家の姿を残していくために取り組まれていることを学ぶことができました。また現在計画が進められている大津駅前中央大通りの整備活用等の説明を受け大津駅に戻り全行程終了しました。

青年委員 村上 実



旧逢坂山トンネル東口見学



清水委員による曳き家の説明



大津百町見学

## 大津地区

### 通常総会開催報告

平成31年度公益社団法人滋賀県建築士会大津地区会員大会並びに滋賀県建築士会大津地域会通常総会を令和元年5月11日に明日都浜大津ふれあいプラザ ホールにて、28名の会員様の参加の下、開催しました。

総会に先立ち、滋賀短期大学 学長の秋山元秀 先生に「大津の町づくりと景観づくり」というテーマで講演をいただきました。



総会

その後の会員大会並びに総会では、議長の谷様のスムーズな進行で全議案無事にご承認をいただきました。また今年度は、役員改選の年度で、新代表に木村 敏さんが承認されました。

昨年度まで代表を2期4年お努めいただきました森川さん、また、永年大津地域会の役員としてご尽力を頂き、今回で役員を勇退されます松村さんに花束の贈呈をさせていただき、ご挨拶を頂戴しました。お二方ともありがとうございました。

総会後は、あたか飯店にて、会員間の交流会を開催し、楽しいひと時を過ごさせていただきました。

## 湖南地区

### 平成31年度湖南地区会員大会・ 湖南地域会通常総会開催報告

4月26日にクサツエストピアホテルにおいて平成31年度地区会員大会並びに地域会通常総会を開催いたしました。

開会に先立ち講演会を開催し、本年度は、株式会社Ms構造設計の堤太郎様より「これからの住宅に必要な知識と考察」と題して講演していただきました。

総会では、本会より松田副会長と滋賀県建築住宅センターの我孫子理事長を来賓に迎え、平成30年度事業報告、会計報告、令和元年度事業計画、予算が無事承認されました。また、本年は役員改選の年であり、二期4

年務めた西村地区委員長・地域会代表が退任し、新たに横江良之新地区委員長・地域会代表に選任されました。副代表には鎌江良英、村上由美の両氏が選任されました。

総会終了後、懇親会が「梅の花」で盛大に開催されました。会員相互の親睦が更に深められ、建築士会と会員がますます発展、飛躍することをさせていただきました。



総会

## 湖北地区

### 令和元年度 滋賀県建築士会湖北地域会・ 同賛助会 通常総会

5月11日(土)ホテル&リゾート長浜にて、通常総会を開催いたしました。

総会記念講演会は、松井郁夫建築設計事務所代表 松井郁夫氏による「古民家への道～むかしといまをみらいへつなぐ～」をご講演いただきました。松井氏は、長浜市木之本町の古民家再生 本陣竹内邸の設計・監理中であり、昨年6月には「構造見学会」、総会当日午前中には「完成現場見学会」にご協力頂きました。

総会では、令和元年度事業計画および収支予算などの議案が審議され、役員改選の年である本年は、令和元年・2年度の新役員が指名され、全て承認されました。

総会後の長浜建築施工管理技士会との合同懇親会では、



松井郁夫氏による講演



大村代表 挨拶

懇親会にて 急遽始まった  
【じゃんけん大会】

約90名の参加者がありました。来賓の皆さま 祝辞を頂きありがとうございました。乾杯、歓談の後は、新入会員へのバッジ進呈、恒例のビンゴゲーム等を行い、大いに盛り上がりました。

### 令和元年度 第1回見学会 「本陣 竹内邸 完成現場見学会」報告

5月11日(土)「古民家再生 本陣 竹内邸」の完成現場見学会を行いました。

昨年6月に行った現場構造見学会に続いての開催です。

前回同様、松井郁夫建築設計事務所 代表 松井郁夫先生に伝統建築のルーツや構造、時代背景と建築の推移の関連などを解説していただきました。

工事中の現場を見学して頂いていた方も多く、今回とても楽しみにしていたという声がありました。中には各々で途中経過を見学に来られていた方もいたようです。

古民家等、既存建物の再利用については、今後問い合わせが増えると想定される内容であり、今回の見学会はとても有意義なものになったと思います。



マイク片手に解説する松井郁夫先生



参加者に丁寧に説明いただきました。

# 滋賀職能大からのお知らせ



## 令和元年度 能力開発セミナーのお知らせ(日程順)

コースNo.	コース名	受講料	定員	実施予定日※
CH061	実践建築設計2次元CAD技術(使用ソフト=AutoCAD)	¥9,000	10	6/18(火)、6/19(水)
CH071	実践建築設計3次元CAD技術<住宅間取活用プレゼン編> New	¥9,500	10	6/29(土)、7/6(土)
CH041	木造住宅における結露防止を考慮した断熱・気密設計法	¥7,500	10	7/23(火)、7/24(水)
CH081	実践建築設計3次元CAD技術<BIM活用モデリング編>	¥10,500	10	7/23(火)、7/24(水)
CH031	在来木造住宅設計実践技術<意匠設計編> New	¥8,500	10	8/31(土)、9/7(土)
CH051	実践建築設計2次元CAD技術<フリーウェア編>(使用ソフト=JW_CAD)	¥7,000	10	9/4(水)、9/11(水)

講座内容等については、「滋賀職能大」で検索、「在職者・事業主の皆様へ」からご確認ください。下記QRコードもご利用ください。



各講座ともCPD認定プログラム申請コースです。  
お申し込みは各コースとも開始日の1カ月前までです。  
お早めにお申し込み下さい。  
開始日1カ月前未済で受講を希望される場合は下記学務  
援助課へお問い合わせください。

## 「オーダーセミナー」のご相談を承ります。

職場やグループ単位での独自研修会「オーダーセミナー」の企画立案のお手伝いをいたします。下記「学務援助課」までお問い合わせください。

独立行政法人高齢・障害・求職者雇用支援機構  
〈厚生労働省所管〉近畿職業能力開発大学校附属  
**滋賀職業能力開発短期大学校(滋賀職能大)**  
www3.jeed.or.jp/shiga/college/

〒523-8510 滋賀県近江八幡市古川町1414  
学務援助課 TEL: 0748-31-2254  
FAX: 0748-31-2255

地区別 会員数 令和元年 5月1日現在	支部	大津	湖南	甲賀	湖東	彦根	湖北	高島	湖西滋賀	計	士会入会申込者	
	4月	209	155	80	113	86	136	65	24	868	地区	氏名
	5月	207	155	82	112	88	135	65	24	868	湖北	谷村 尚哉
	差引	▲2	0	2	▲1	2	▲1	0	0	0		

## 6月の暦

1	土	先勝		11	火	先勝		21	金	大安	
2	日	友引		12	水	友引		22	土	赤口	
3	月	大安		13	木	先負	理事会	23	日	先勝	
4	火	赤口		14	金	仏滅		24	月	友引	
5	水	先勝		15	土	大安		25	火	先負	
6	木	友引		16	日	赤口		26	水	仏滅	
7	金	先負	四役会・四役委員長会議	17	月	先勝		27	木	大安	
8	土	仏滅		18	火	友引		28	金	赤口	
9	日	大安		19	水	先負		29	土	先勝	建築士の日 高島地区内
10	月	赤口		20	木	仏滅		30	日	友引	

## 滋賀 万葉の旅

元号が「令和」となり、1ヶ月が過ぎました。  
「令和」の典拠は、万葉集の巻五、梅花の歌三十二首の序文(梅花の歌三十二首并せて序)  
「千時、初春今月、氣淑風和、梅披鏡前之粉、蘭薫珮後之香。」  
(時ときに、初春の今月にして、気き淑よく風和らぎ、梅は鏡前の粉を披き、蘭は珮後の香を薫をらす)  
確認される限りにおいて初めて漢籍ではなく日本の古典(国書)から選定されました。  
この序文は天平2年1月13日、大宰帥(大宰府の長官)である大伴旅人の、大宰府政庁近傍にある邸宅で催された宴の様子を表しており、「梅花の宴」とも呼ばれています。  
作者については、旅人や山上憶良らが挙げられています。(ウィキペディアより引用)  
元号が新しくなったことをお祝いする意味で、月刊「家」の表紙シリーズを「滋賀 万葉の旅」と題し、県内の万葉集に所縁のある場所を巡ります。

## 万葉の森 船岡山

